

第12回 日本応用老年学会大会

The 12th Society for Applied Gerontology-Japan

大会テーマ：**当事者主体の研究と実践をめざして**

開催日

2017年10月22日(日)

会場

桜美林大学 四谷キャンパス(千駄ヶ谷)

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-1-12

(JR中央・総武線「千駄ヶ谷」より徒歩6分 東京メトロ副都心線「北参道」より徒歩5分)

大会長

芳賀 博 (桜美林大学大学院老年学研究科 教授)

予定プログラム

■ 基調講演

「高齢社会における当事者主体の研究とは」

安梅 勅江 (筑波大学医学医療系 教授)

■ シンポジウムI

「ICTを活用した転倒予防の可能性」

小川 晃子 (岩手県立大学社会福祉学部 教授)

植木 章三 (大阪体育大学教育学部 教授)

上出 直人 (北里大学医療衛生学部 講師)

萩野 浩明 (株式会社NTTドコモ
ソリューションサービス部
ソリューション・デザイン 第二担当)

■ シンポジウムII

「当事者主体の認知症ケアに向けて
～町田市取り組み～」

古川 歌子 (町田市高齢者福祉課 係長)

井上 美恵子 (町田市認知症友の会 会長)

安達 聡子 (町田市陽だまりカフェ 代表)

■ 一般演題(口頭)

※プログラム内容は変更になる場合があります。ご了承ください。



主催:一般社団法人 日本応用老年学会

共催:桜美林大学大学院老年学研究科

協賛(敬称略):

株式会社ダスキン ホームインステッド事業部

株式会社社会保険出版社

日清オイリオグループ株式会社

株式会社ソーシャルサービス

株式会社フージャーズケアデザイン

学会ホームページ



大会事務局

株式会社 社会保険出版社内

第12回日本応用老年学会大会事務局

担当:武田

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町1-5-18

Tel:03-5283-5660/5661

Fax:03-3292-6111

E-mail:12sag-j@shaho-net.co.jp